



2026年3月9日

各 位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西出 将之  
(コード番号 9405 東証プライム)  
問合せ先 総務局長 後藤 利一  
TEL 06-6458-5321

### 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり配当方針を変更することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、変更後の配当方針は2026年3月期から適用いたします。

### 記

#### 1. 変更理由

本日公表の新中期経営計画において、当社の「将来のありたい姿」の実現に向けた成長戦略および投資計画を策定したことに伴う変更となります。

当社はこれまで、本業の利益に基づく安定した還元を目的として、配当性向の指標を「連結営業利益から実効税率相当額を控除した利益（みなし当期利益）」としてまいりました。

今般、業績に連動し、より透明性の高い株主還元を実現するため、その指標を「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更いたします。

あわせて、配当性向については30%を目途としつつ、中長期的には安定して40%を実現することを目指してまいります。

#### 2. 変更内容

##### <変更前>

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。

この方針にしたがい、当社グループの本業による利益を示す連結営業利益から法定実効税率相当額を控除した利益（みなし当期利益）に対し、配当性向30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定し、また、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株あたり

年間12円を配当の下限水準とします。

<変更後>

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。

この方針にしたがい、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 30%を目途としつつ、中長期的には安定して 40%を実現することを目指してまいります。

以 上